

■東北地方太平洋沖地震 気仙沼（2分22秒） —映像解説—

●宮城県気仙沼市では、沿岸部に大きな津波が押し寄せたため、1,028人が亡くなり、10,958の建物が全壊・半壊するなど、甚大に被害が発生しました（平成23年11月11日現在）。その後の調べでは、海面から20メートルを越える地点まで津波のあとが観測されています。（宮城県の調査）

【映像の流れ】

□見出し	□内 容
・津波が車を押し流す様子 (00:00~01:27付近)	・海岸沿いにある海上保安署から撮影した、津波が堤防を越えてくる様子です。署の横の駐車場に止めてあった多くの車が津波に流されていく様子を見ることができます。
・津波がフェリーを押し流す様子 (01:28~02:02付近)	・津波の勢い・高さが増してきて、岸壁に止めてあったフェリー船も流されていく様子を見ることができます。
・タンクが倒れたところ (02:03~02:22付近)	・津波が、撮影している海上保安署の建物の下まで到達した様子を見ることができます。

□撮影日時 平成23年3月11日 午後3時頃

□撮影場所 宮城県気仙沼市 気仙沼海上保安署の気仙沼合同庁舎

□撮影者 気仙沼海上保安署